



# 落四の教育

学校便り 令和3年10月号



新宿区立落合第四小学校  
http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai4/

## 「一人一台」端末のチャット機能について

校長 本間 基史

日頃から本校の教育活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。昨年11月に町田市で小学6年の児童が自殺するという、大変痛ましいことがありました。現在、学校で配られたタブレット端末を使って悪口が書き込まれたとして、第三者委員会が事実確認を進めています。

本校では、端末の運用にあたり、児童が危険な行動や他人に迷惑をかける行動をしないよう、注意を促し、全学年で情報モラル教育を行っています。

端末のチャット機能については、学級で全員の意見を共有できる、挙手して意見が言いづらい子も書き込みならば発信できるというメリットから、授業中に適切な場面で活用しています。オンライン上での発言は大きな影響力をもつということも授業を通して学んで欲しいと考えています。新宿区のタブレット端末はご家庭にも持ち帰り、LTEで接続することもできます。そこで、改めてタブレット端末活用において、保護者の皆様にもご協力いただきながら、文部科学省が示した「保護者と共有すべきルール例」を確認したいと思います。

- ◆使用時間を守る
- ◆端末・アカウント・パスワードを適切に扱う(第三者に教えない)
  - ※本校で使用している各児童のID・パスワードは全員違います。また、履歴等を確認するために、ご家庭でIDやパスワードを変更しないようお願いいたします。
- ◆不適切なサイトにアクセスしない
- ◆ファイルをむやみにダウンロードしない
- ◆学習に関係ない目的では使わない

チャットの活用については、「学習に関係ない目的では使わない」ということで、本校では、授業中に意見の共有や自分の考えを書き込む際は、教師の指示がある時のみとしています。また、オンライン授業などを実施する場合を除き、家庭でチャット機能や書き込みをすることは禁止しています。

子供たちが授業でチャット機能を使用している様子は、友達の考えや意見を認め、称賛する内容となっています。引き続き、タブレットの良さを学習に取り入れながら、情報モラル教育の推進といじめ防止に努めてまいりますので、保護者の皆様の家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

## 10月の行事予定

日	曜	行事予定
1	金	都民の日
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会 体づくり月間始 視力週間始 委員会遠足(1) S.C.
5	火	S.C.
6	水	安全指導 避難訓練 4時間授業
7	木	遠足予備日(1・2) 視力週間終 S.C.
8	金	前期終 学校生活の記録わたし 5時間授業
9	土	
10	日	
11	月	後期始 全校朝会 タグラグビー(56) 5時間授業 S.C.
12	火	S.C.
13	水	4時間授業 遠足(2)
14	木	臨時歯科検診(123) S.C.
15	金	学芸会特別時程始 5時間授業
16	土	
17	日	
18	月	全校朝会 クラブ S.C.
19	火	S.C.
20	水	特別時程4時間授業
21	木	学校公開① S.C.
22	金	学校公開② 情報モラル4h(5)
23	土	学校公開③ 道徳授業地区公開講座 3時間授業
24	日	
25	月	全校朝会 5時間授業
26	火	自転車交通安全教室(4) S.C. 地域協働学校運営委員会
27	水	
28	木	臨時歯科検診(456) S.C.
29	金	自転車交通安全教室予備日 5時間授業
30	土	
31	日	

同居する家族、兄弟又は親族に風邪症状等が見られた場合は、PCR検査を受ける前であっても、お子様の登校は控えてくださるようご協力願います。PCR検査を受けたら、学校に必ず連絡をください。

## 特別の教科 道徳

道徳主任 今清水 仁美

「特別の教科」として教科化されて4年目を迎えました。現在の道徳科では、「対話（話し合う）活動」や、「物事を多面的・多角的に考えること」を重視しています。子供たちには、「道徳の答えは一つではなく、人それぞれいろいろな考え方があって、そのどれも間違いではない。」と伝えています。友達とたくさん対話することで、多様な感じ方や考え方に触れ、それを自分の生き方に活かしてほしいと考えています。

10月の学校公開では、「道徳授業地区公開講座」を実施する予定でした。この「道徳授業地区公開講座」は、小・中学校等における道徳教育の充実を図る目的として、平成10年度から都内公立小・中学校等で開催されています。今回は、全体に対しての授業公開やたくさんの人を集めての講演会等ができない状況ですので、各学級で「いじめ」「情報モラル」をテーマに授業を行う予定です。

いろいろな考えを出し合って、それをみんなで話し合い、自分の考えを深めたり広げたりできるような道徳の授業になるように、これからも取り組んでいきます。ご家庭でも学校での道徳科の学習についてお子さんに聞き、話題にしていただけると子どもたちの理解がより深まると思います。「人が他者とよりよく生きる」ために「心豊かな思いやりのある子を育てる」ために、今後もさらにご家庭や地域と連携を深めていければと思います。

## パラリンピック観戦

5年担任 矢野 真希子

9月2日に4・5・6年生の希望者で新国立競技場にてパラリンピックを観戦しました。バスを降りるとたくさんのボランティアの方々に歓迎され、競技場が見えると子供たちの期待がぐんぐんと高まっていきました。

子供たちは自分の席でアスリートの活躍に目が釘付けになりながらも、事前に作成したボードを掲げて一生懸命応援していました。選手の登場時や競技の終わりには、競技場が子供たちの拍手に包まれていました。

子供たちの感想を紹介します。

- ・テレビで見ていたオリンピックやパラリンピックとは迫力が全く違いました。
- ・障害があっても私たちと何も変わらないと思いました。
- ・たくさんのボランティアの人が挨拶をしてくれて嬉しかったです。
- ・一瞬にかけるアスリートの思いに感動しました。
- ・プロポーズが大成功していて自分も嬉しくなりました。

競技場で観戦した子供たちも、教室から生配信の動画を見た子供たちも、アスリートの活躍を見られる大変貴重な機会となりました。



競技名を一生懸命メモしていました

